

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391200082
事業所名	グループホーム たのしい家名古屋南

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 自治会に加入し回覧板等で地域の情報を得ている。コロナ禍により地域行事の参加やボランティアの受け入れなども見合わせている。日常的な散歩も可能な環境にあるが、踏みとどまっている。事業所で日々使用する新聞紙などの古紙を、自治会長や近隣の方から提供していただいたり、洋菓子店や和菓子屋、お米屋、お弁当など近隣の商店を利用して事業所と地域との繋がりは継続している。今できる交流や施設周りの清掃など地域に貢献できることを模索したり、日常の散歩を通して近隣の庭の季節の木々や草花を眺めたり、挨拶を交わすなどして入居者と地域との交流を復活していくことが望まれる。	評価	×
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営推進会議はコロナ禍により2か月に1回、職員参加による開催としている。事業所の運営状況や事故報告、サービスの実施状況などを議題とし、事前に家族からの要望等を聴取して議事録に反映させ、サービスの向上に活かしている。運営推進会議に参加できない家族や自治会長、いきいき支援センターに向けて情報を発信したり共有する機会が少なくなっている。議事録は作成しているが、家族や関係者に届けられていない。議事録を通してサービスの提供状況を報告し、評価を受けるとともに、必要な要望や助言等を聴く機会とするために家族や関係者に議事録を届けられることを期待したい。	評価	×
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 行政担当者が認定調査に来所した折に情報交換したり、FAXやメールでの連絡を取り合っている。認定書類や申請書類の代行業務や報告業務、事例相談等で担当窓口を訪れた際には事業所の状況を伝え、指導や助言を得るなど、協力関係を築いている。また、行政や地域包括支援センターから案内のある研修は職員に紹介している。	評価	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 入居者からは日々のケアの中で意見や要望を聴き、申し送りノートに記録し共有している。家族からはコロナ禍により予約制ではあるが、直接面会の折に聞くようにしている。また、来訪できない方は電話で聞くように努め運営に反映させている。家族には「サービス状況報告」として入居者の暮らしぶりを写真やコメントを添えて、機会ある毎に届けている。フロアの入り口には意見箱を置き意見の述べやすい環境を整えている。	評価	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価	○ ○ ○
総合評価			×

【備考欄】

昨年度の課題であったホーム便りの再発行については、詳細な暮らしの様子や行事の様子を届け、家族から安心を得られるようになった。日々の散歩に力を入れた支援をモットーにしていたが、コロナ禍で今年度も留まっている。感染状況を確認し感染対策をしながら、日々の散歩の意義を再認識して再開方法などを職員で話し合い、外気に触れる機会の確保をしていくことを期待したい。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) (1) 運営推進会議8回分の開催どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎	×	×								